

# カネソウ 無型枠工法製品 ピット形成ユニット

## 施工要領書

### 対象製品

繊維強化セメントボード付受枠

製品符号：AF15-SSB（アルミニウム製）

SF15-SSB（ステンレス製）



施工手順を動画でも  
ご紹介しています。  
(1分25秒間)

QRコードを  
ご利用ください。



この度は、カネソウ製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、必ずこの「施工要領書」をご一読いただきますようお願いいたします。  
間違った施工・取扱を行いますと、漏水や製品の損傷などの事故につながる可能性がありますので、ご注意ください。

**カネソウ株式会社**

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地

TEL (059) 377-3232 FAX (059) 377-3905

東京支店

TEL (03) 3433-6645

大阪営業所

TEL (06) 7639-5870

仙台営業所

TEL (022) 214-8088

福岡営業所

TEL (092) 432-2532

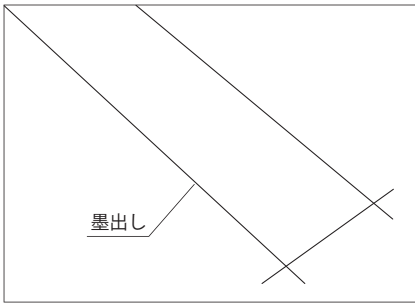
URL: <http://www.kaneso.co.jp/> E-mail: [info@kaneso.co.jp](mailto:info@kaneso.co.jp)

この内容は2023年3月現在のものです。仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

386-1K

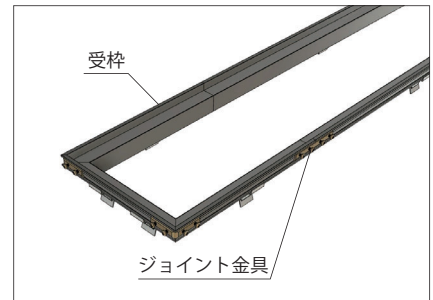
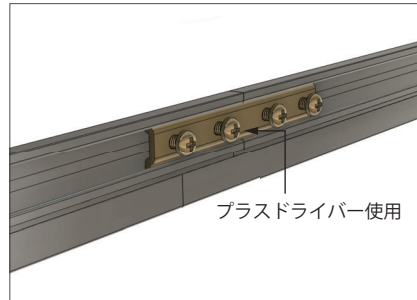
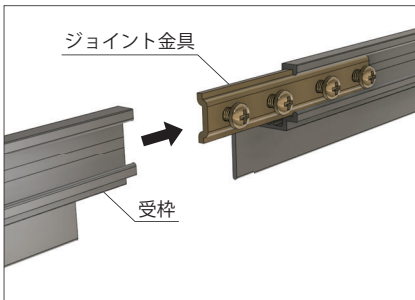
無型枠工法製品 ピット形成ユニットは以下の手順に従って施工を行ってください。

## 1. 墨出し



施工図に従いスラブを仕上げ、受枠取付位置の墨出しを行います。

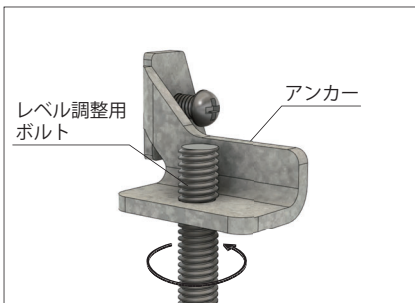
## 2. 受枠の組立・設置



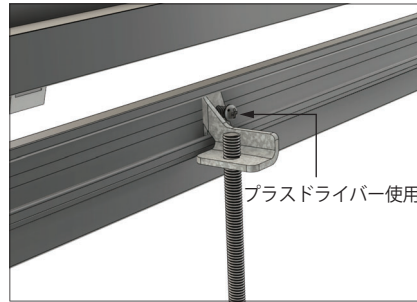
受枠にジョイント金具を差し込みます。

プラスドライバーでねじを締め付け、受枠を組立てます。

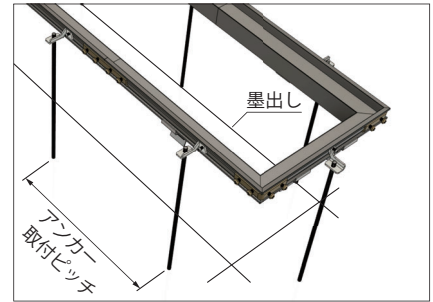
受枠組立後



アンカーにレベル調整用ボルトを、手締めでねじ込みます。



アンカーを受枠の溝に差し込み、プラスドライバーでねじを締め付けて固定します。アンカー取付ピッチは500mmです。



墨出しに合わせて、組み立てた受枠を配置します。

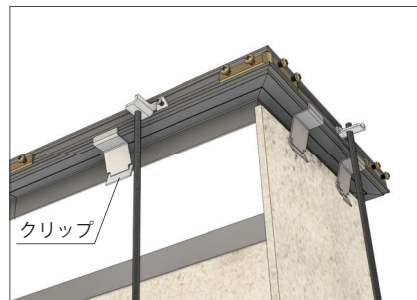
## 3. セメントボードの切断

セメントボードの定尺長さは1820mmです。セメントボードを受枠の長さに合わせて割付け、切断します。セメントボードの切断はコンクリート用丸ノコ（ダイヤモンドカッター）で行ってください。

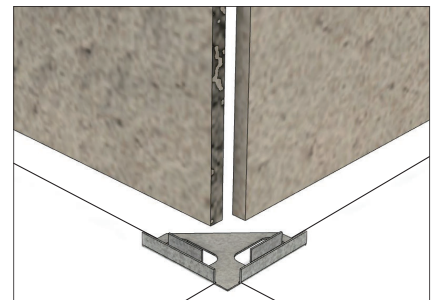
## 4. セメントボードの取付



セメントボードを墨出し位置に合わせます。

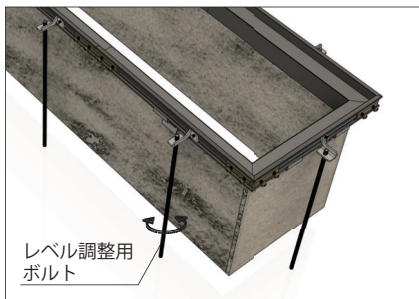


ピット内側より、受枠のクリップにセメントボードを挟みこみます。

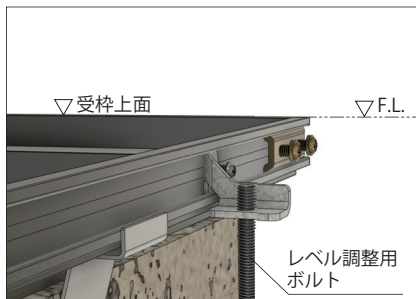


セメントボードのコーナー部の下側には、コーナー金具を取り付けます。

## 5. レベル調整



受枠アンカーに取付けたボルトを回して、レベルを調整します。

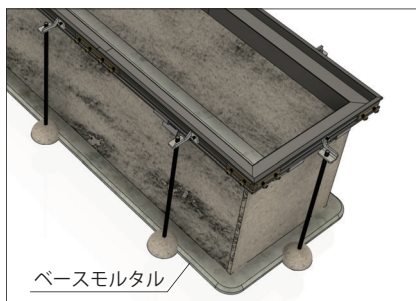


ボルトが受枠上面よりとび出る場合は、ボルトクリッパー等でボルトを切断します。

## 6. 足固め

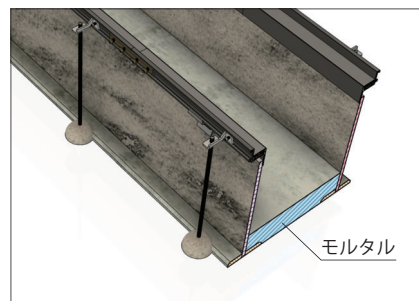


ボルトをモルタル団子張で固めます。



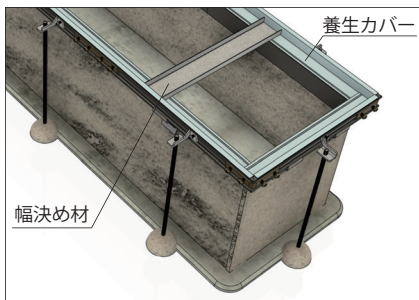
ボード下にすきまが生じた場合はベースモルタルを施します。

## 7. 底面仕上

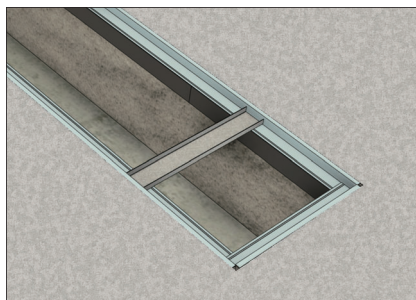


ピット内の溝底をモルタルで仕上げます。

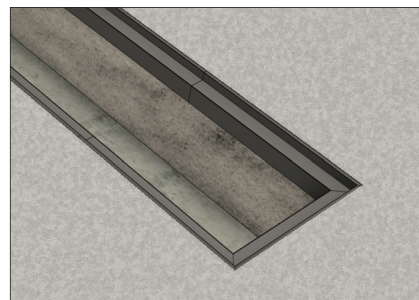
## 8. コンクリート打設



受枠に養生カバーと幅決め材を取付けます。養生カバーは、受枠の長さに合わせて切断し、使用します。

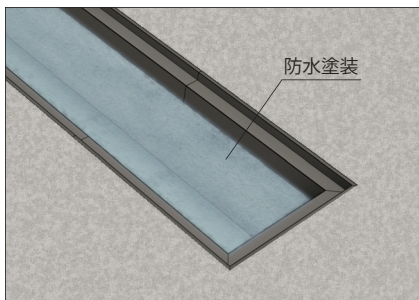


コンクリートを打設します。



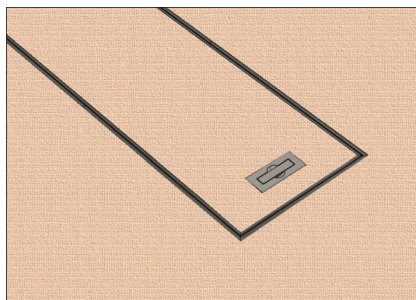
コンクリート硬化後、養生カバー・幅決め材を外します。

## 9. ピット内防水仕上



排水ピットの場合は、ピット内に防水塗装を施します。

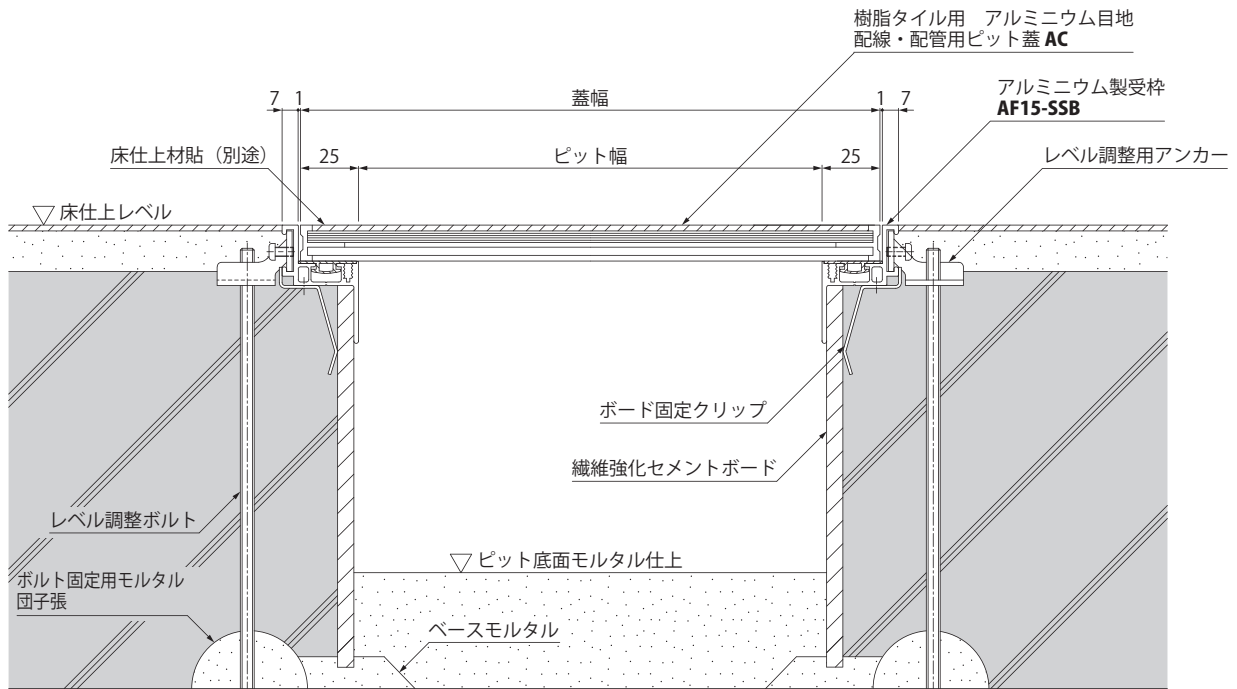
## 10. 蓋の敷設



床仕上げ後、蓋を受枠に載せ完了です。

## 配線ピット 納まり図

※蓋ACと受枠AF15-SSBを組み合わせた事例です。



## 排水ピット 納まり図

※蓋DQ-W-A-15と受枠SF15-SSBを組み合わせた事例です。  
 ※排水ピットの場合は、ピット内に防水塗装を施してください。

